

公共交通機関の利用促進に向けた「標語」入賞者一覧

■市長賞

「お太助を みんなで使おう 未来のどうぐ」
来原小学校 5年 氏名 加古山 優汰

コメント：安芸高田市の予約型乗合バス「お太助ワゴン」は、自宅と行きたい場所を直接つなぐ交通手段です。みんなで乗って盛り上げましょう。

■議長賞

「芸備線 百才たっても まだ元気」
小田東小学校 5年 氏名 倉橋 輝生

コメント：JR芸備線広島～三次間は、昨年開通100周年を迎えました。今も元気に地域の交通を支えています。

■副市長賞

「席どうぞ この一言が 笑顔よぶ」
美土里小学校 5年 氏名 増田 梨花

コメント：バスや列車でお年寄りや体の不自由な方に席を譲ってあげると、感謝の笑顔が返ってきます。こうした心遣いを大切にしたいですね。

■教育長賞

「芸備線 笑顔を乗せて 今日に行く」
甲田中学校 2年 氏名 竹本 楓

コメント：通学や通勤に芸備線を利用される方も多くいます。車内で楽しい会話がはずんでいる様子が目に浮かびますね。

■企画振興部長賞

「毎日の けしきみながら ミニりょこう」
川根小学校 2年 氏名 丸山 光流

コメント：バスや列車に乗ると、いつも通る道でも景色が違って見えます。公共交通を利用して、楽しいミニ旅行もいいですね。

■優秀賞

「お太助ワゴン 市民が乗れば 未来がかわる」
美土里小学校 4年 氏名 塩崎 心響

「まだかなあ 走る音待つ 駅舎から」
小田東小学校 5年 氏名 末廣 治成

「ここどうぞ その一言に 救われる」
来原小学校 6年 氏名 泉 柊哉

「もやい便 地域の大切な 宝物」
川根小学校 6年 氏名 恩地 歩夢

「バスからね 見えるけしきが だいすきだ」
吉田小学校 2年 氏名 佐々木 咲人

「おかえり 家族みたいな 運転手」
向原中学校 2年 氏名 益田 慎乃祐